

平成 30 年度 由仁町社会福祉協議会事業報告



誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり

社会福祉法人由仁町社会福祉協議会

平成30年度由仁町社会福祉協議会事業報告

『基本方針：共に支えあう安心・安全・福祉のまちづくり』に基づき、町民会員各位のご協力をいただき、各種事業を推進しました。

事業推進の財源には、社会福祉協議会会員会費をはじめ、由仁町からの補助金及び委託金のほか、各種介護事業報酬を充てました。

〔地域福祉活動〕

誰もが住みやすい環境づくりを進めるために、金銭的に生活困難な方に対し社会福祉金庫で貸付を行うなど地域福祉活動を推進しました。

共同募金事業は、共同募金委員会と協力のうゑ募金運動を実施し、町民の皆さんや町内の企業からの募金をいただきました。歳末たすけあい運動では、見舞金等の配布方法を検討・協議のうゑ実施しました。

生活支援体制整備協議体運営事務は、生活支援ボランティア制度を検討し、試行を実施しました。ボランティア活動の内容は、高齢者宅の掃除や窓ふきなど10件でした。

老人クラブ連合会、身障福祉協会及び自治区連合会の事務局を受託し、会の運営を円滑に進めながら、地域と密着した地域福祉活動を推進しました。

福祉のつどい・ふれあい広場は、胆振東部地震の影響により、やむを得ず中止としました。

〔介護サービス事業〕

町民の安心と安全を図りながら、訪問・通所介護事業及び居宅介護支援事業と指定管理で介護老人福祉施設「ほほえみの家」運営事業を実施しました。「ほほえみの家」の事業経営の安定化を図るため、入所者と施設職員の確保に鋭意努力しましたが、昨年度に引き続き、入所者の入院による収益が減収となり事業活動収支はマイナスになりました。また、介護職員の確保が非常に難しくなっていることから、無資格者を採用し資格取得費用を社協が負担する方向で進めています。

〔ボランティアセンター事業〕

ボランティアセンター事業では、ボランティア保険の受付やボランティア感謝券の発行などセンター機能の充実を図りながら、ボランティア活動団体連絡会（ボラ連）の活動をはじめ各ボランティア団体を支援するとともに、小学校のボランティア活動への支援を行いました。

〔指定管理事業〕

「げんき館」及び「ほほえみの家」に加えて、平成30年度から新たに文化交流館「ふれーる」の指定管理運営を行いました。町民の利便性の向上を図るよう努めたほか、「ふれーる」は申込みのない土・日曜日を閉館することにより、委託料の削減を図りました。

◎地域福祉活動の推進

～住み慣れた地域でいつまでも暮らす環境づくりの推進～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
地域福祉事業の実施	会費、寄付金をはじめ町委託金、共同募金、歳末たすけあい募金の助成を受け、関係団体との連携強化を図り地域福祉活動を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・由仁町社会福祉金庫(貸付)を担当民生委員・関係機関と連携し貸付 13件 835,000円 ・弔慰金(香典)交付 59件 295,000円 ・緊急情報キット「命のバトン」配布事業 7件 ・車椅子貸出 17件 ・福祉杖への助成 22本 ・行事テント貸出 25件 ・各種レク機器貸出 19件 ・福祉だよりの発行 年3回 ・ホームページ(全国社協「社協の杜」)で事業内容、会計状況等を公表 ・福祉施設連絡会の開催(会費の内容) <ul style="list-style-type: none"> 一般会費 1,207,650円 特別会費 96口 192,000円 賛助会費 66口 660,000円
共同募金事業の推進	自治区長で構成する共同募金委員会を中心に、社協役員及び関係団体が支援し共同募金運動の普及と啓発を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・7・8月街頭募金活動(由仁・三川) ・10月赤い羽根共同募金・法人等募金 募金総額 1,459,510円 ・12月歳末たすけあい運動 募金総額 720,919円 ・見舞金の配分推進会議12/20 ・見舞金交付式の開催12/26
移動支援事業の実施(町委託事業)	人工透析患者移動の支援を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月・水・金曜日 栗山赤十字病院へ送迎 利用者数 延2,491名
生活支援体制整備協議体運営事務の実施(町委託事業)	協議体の開催と「生活支援ボランティア」の結成・試行を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援ボランティアの試行 高齢者宅のそうじ・窓ふき・片付けなどの困りごとを1回 100円で実施 10件 ・登録ボランティア 22人

いきいきサロンの開催（町委託事業）	高齢社会の中で外出機会の助長と地域内外での交流活動を通じて孤独感の解消を図るほか参加者どうしの交流を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・コスモス会の協力を得て食事会、バス旅行、口腔ケア講話の開催 年6回 ・参加者数 延125名
福祉関係団体委任事務の推進	地域と密着した地域福祉活動を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ連合会 ・身障福祉協会 ・自治区連合会
福祉のつどい及びふれあい広場の開催	胆振東部地震による影響のため中止とした。	
3者共催「地域交流お楽しみ餅つき会」の開催	社協が中心となり地域と密着した行事として餅つき会を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ・陽風学園、ユニファクトリー、カカズファクトリーなどの福祉施設の入所者、小中学校の特別支援学級の児童・生徒、保育園児・幼稚園児等を招き、ボランティアの協力を得て開催 ・参加者数 約150名
無料法律相談の開催	札幌弁護士会の協力のもと南空知4町社協が協力して毎週金曜日無料法律相談会を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> ・第2金曜日/げんき館町の無線による広報実施 ・利用者数 27名
法人組織運営の推進	<p>当協議会の円滑な運営のため計画の立案及び進捗の管理を行った。</p> <p>法人運営と労務管理の適正化を図った。</p> <p>福祉人材の育成支援策を検討した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会 5回 ・評議員選任解任委員会 1回 ・評議員会 4回 ・監事会（3か月毎実施） 4回 ・給与規程の整備 次年度からの業務手当の新設、給料表の改定等 ・就業規程の整備 次年度からの年次有給休暇の規定整備等 ・介護職員の確保のため、無資格者を採用し資格取得のための費用を社協が負担

◎介護(予防)サービス事業の推進

～安心と安全・信頼の各介護事業所との有機的な連携推進～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
訪問介護事業の実施	介護保険制度に基づく訪問介護(予防)事業等を適正に実施した。社協らしい優しく丁寧な活動を推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者 延2,315名 ・予防(要支援)者 延726名 ・障がい福祉 延67名 ・自立支援 延16名 ・介護報酬額等 10,575,305円 ・花苗のプレゼント ・年賀ハガキでの交流
通所介護事業の実施	介護保険制度に基づく通所介護(予防)事業を適正に実施した。また、機能訓練を充実推進した。	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者 延2,759名 ・予防(要支援)者 延941名 ・介護報酬額 24,315,115円 ・介護予防体操の充実 ・デイ通信の発行 ・年賀ハガキでの交流 ・ボランティア“まゆの会”の協力
居宅介護支援事業の実施	介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者 延708名 ・介護報酬額 8,034,830円 ・委託調査受託 71,280円
げんき塾の開催 (町委託事業)	介護予防のため専門トレーナーによる健康教室を開催した。	<ul style="list-style-type: none"> ・由仁 水曜日 47回開催 参加者数 延993名 ・三川 金曜日 45回開催 参加者数 延450名
地域密着型介護老人福祉施設「ほほえみの家」の管理運営 (指定管理事業)	介護保険制度に基づき、介護老人福祉施設「ほほえみの家」を適正に運営した。	<ul style="list-style-type: none"> ・特養 27床 利用者数 延8,788名 介護報酬 90,106,620円 ・ショートステイ 3床 利用者数 延706名 介護報酬 7,087,321円 ・年度中の入退所状況 入所6名、退所7名 3月末待機者数 23名 ・季節行事の充実 ・多彩な給食 ・ボランティア“ほっとレモン”の協力

◎ボランティアセンター事業の充実

～ずっと住みたいと思うまちづくりの活力育成を目指して～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
ボランティアセンター事業の充実	ボランティアセンター機能を充実するため育成支援や他団体との調整・交流を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア保険329名受付 ・ボランティアセンター登録状況 19件 ・ボランティア活動場所の支援 (ボランティアセンター登録団体)
由仁町ボランティア活動団体連絡会（ボラ連）活動への支援	ボラ連活動を支援した。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動助成金の交付 50,000円 ・交流事業協賛金 10,000円
ボランティア感謝券の発行(町委託事業)	ボランティアセンター登録のボランティア団体への運営助成としてポイントを算定し感謝券（由仁町商工会商品券）を配布した。	<ul style="list-style-type: none"> ・町の基本50ポイントに社協独自で20%を上乗せし、年2回に分けて商品券を配布 ・団体数 15団体 269,000円
児童ボランティア活動の推進	小学校のボランティア活動への支援をした。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の児童による清掃活動に継続して支援

◎指定管理事業の運営

～町民の健康と利便性の推進～

重点事項	事業概要	具体的な事業報告
健康元気づくり館の 指定管理運営	指定管理事業による「げん き館」の管理運営を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・げんき館の管理のために各種 保全委託業務の実施 ・ボイラー1基を更新（町工事） ・施設の故障に迅速に対応 ・利用者数 延23,417名
地域密着型介護老人 福祉施設「ほほえみ の家」の指定管理運 営 再掲	介護保険制度に基づき、介 護老人福祉施設「ほほえみの 家」を適正に運営した。	<ul style="list-style-type: none"> ・特養 27床 利用者数 延8,788名 介護報酬 90,106,620円 ・ショートステイ 3床 利用者数 延706名 介護報酬 7,087,321円 ・年度中の入退所状況 入所 6名、退所 7名 3月末待機者数 23名 ・季節行事の充実 ・多彩な給食 ・ボランティア“ほっとレモン” の協力
文化交流館「ふれー る」の指定管理運営	指定管理事業による「ふれ ーる」の管理運営を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館申込と料金収受の一体化 ・ふれーるの管理のために各種 保全委託業務の実施 ・ロビー活用による作品展示の 実施 ・ふれーるカフェの実施 ・施設の故障に迅速に対応 ・利用者数 延10,895名

◆町からの補助金及び受託金について

事 項	事業概要	補助金等金額
社協人件費補助	法人運営のための事務局員 人件費補助	・ 補助金 11,489,000円 (3名分)
生活支援体制整備事業の協議体運営 (委託)	協議体を設立し、運営会議 のほか「生活支援ボランティア」試行	・ 受託金 104,900円
いきいきサロンの開催 (委託)	いきいきサロン事業の実施	・ 受託金 96,600円
福祉のつどいの開催 (委託)	胆振東部地震の影響により 中止	・ 受託金 63,000円
移動支援事業 (委託)	人工透析患者移動の支援	・ 受託金 6,177,680円
ボランティア感謝券 の発行 (委託)	ボランティア団体への運営 助成として感謝券(由仁町商 工会商品券)を配布	・ 受託金 329,550円
訪問介護運営事業補助	訪問介護事業確保による運 営補助	・ 補助金 2,676,962円
げんき塾の開催 (委託)	専門トレーナーによる介護 予防健康教室を開催	・ 受託金 2,247,700円
健康元気づくり館 (指定管理委託)	健康元気づくり館の指定管 理運営	・ 受託金 31,345,000円 うち管理料 703,000円
地域密着型介護老人 福祉施設 (指定管理委託)	介護老人福祉施設「ほほえ みの家」の指定管理運営	・ 受託金 9,420,239円
文化交流館 (指定管理委託)	文化交流館「ふれーる」の 指定管理運営	・ 受託金 14,023,000円 うち管理料 623,150円

合計額 77,973,631円